

# 打楽器公開レッスン

トーマス  
レヒナー



Thomas  
Lechner

1986年オーストリア・ザルツブルク近郊のシュヴァルツァッハ生まれる。ウィーン・コンセルヴァトワールにてヨゼフ・グンピング教授に師事。アントン・ミッターマイヤー、安倍圭子、デヴィッド・フリードマンらのマスタークラスを受ける。幼少より祖父が創立し父親が指揮をしたビショスホーフェンのタウンバンドで演奏活動を始めた。その後サロン・オーケストラ、ザルツブルクのブラスオーケストラ、ヨーロッパ・フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツアルテウム管、リンツ・ブルックナー管、ウィーン・フォルクスオーパー響等の打楽器メンバーとして演奏。2007年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。2010年、ウィーン・フィルハーモニー協会に入会。現在 ウィーンフィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場ソロティンパニスト、及びグラーツ芸術大学打楽器科教授。

## 10月8日（土） 17:30～

### 東京音楽大学 Bスタジオ

通訳：  
神谷百子客員教授

石田湧次（3年）  
*Rebonds* by I.xenakis

山崎泰寛（3年）  
*Variations on "Porgy and Bess" of Geoge Gershwin*  
Arr.by Eric Sammut

野村まゆり（院1年）  
*Eight pieces IV・I・VIII* by Elliott Carter